

## 報道関係各位

**大塚食品滋賀工場 CO<sub>2</sub>フリー電力を採用  
60%以上の年間 CO<sub>2</sub> 排出量削減に貢献**

大塚ホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO:樋口達夫)の子会社である大塚食品株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:牧瀬篤正)は、このたび滋賀工場<sup>\*1</sup>にてCO<sub>2</sub>を排出しない再生可能エネルギーに由来する「CO<sub>2</sub>フリー電力」を導入しました。これにより同工場のCO<sub>2</sub>年間排出量の約64%にあたる約2,500トン/年が削減される見込みです。

地球温暖化対策の国際的な枠組みであるパリ協定では、温室効果ガス排出量削減等に関する世界共通の長期目標が掲げられました。気候変動への対応が、グローバルで取り組むべき課題となるなか、CO<sub>2</sub>を含む温室効果ガスを排出しない「再生可能エネルギー」導入の動きが拡大しています。

大塚グループでは、環境への取り組みにおける重要項目(マテリアリティ)を「気候変動」「資源共生」「水資源」と特定し、「気候変動」においては、「2030年にCO<sub>2</sub>排出量30%削減<sup>\*2</sup>」を目標に掲げ、CO<sub>2</sub>排出量の低減に積極的に努めています。2019年8月には、大塚製薬、大塚製薬工場、大鵬薬品工業、大塚化学、大塚食品の徳島県の工場・研究所、および大塚製薬 袋井工場(静岡県)にてCO<sub>2</sub>フリー電力を導入しており、今回はそれに次ぐ導入になります。今後もコージェネレーションシステム<sup>\*3</sup>の拡大や燃料転換などによるエネルギー利用の最適化を進め、グループ会社間の協働による相乗効果を発揮し、脱炭素社会の実現、ひいてはサステナブルな社会の実現への貢献を目指して取り組んでまいります。

\*1 滋賀工場は滋賀県南部に位置し100km圏内で近畿圏と中部圏をつなぐ広域交流の要所に1987年5月3日設立され、主に飲料(マッチ、ジャワティ等)、加工食品(マンナンヒカリ等)を製造しています。

\*2 当社グループ2017年比。国内および国外のCO<sub>2</sub>排出量が対象

\*3 天然ガス、石油、LPガス等を燃料として、エンジン、タービン、燃料電池等の方式により発電し、その際に生じる廃熱も同時に回収するシステム。回収した廃熱は、蒸気や温水として、工場の熱源、冷暖房・給湯等に利用できる。熱と電気を無駄なく利用することで、高い総合エネルギー効率の実現を目指す。

## 会社概要

### 大塚食品株式会社 (Otsuka Foods Co., Ltd.)

設 立 : 1955 年 5 月 19 日  
資 本 金 : 10 億円  
代 表 者 : 代表取締役社長 牧瀬 篤正(まきせ あつまさ)  
本社所在地 : 〒540-0021 大阪市中央区大手通 3-2-27  
従 業 員 数 : 461 名 (2018 年 12 月 31 日現在)  
事 業 内 容 : 食品・飲料の製造、販売、及び輸入販売

### 大塚ホールディングス株式会社 (Otsuka Holdings Co., Ltd)

設 立 : 2008 年 7 月 8 日  
資 本 金 : 816 億 90 百万円  
代 表 者 : 代表取締役社長 兼 CEO 樋口 達夫(ひぐち たつお)  
本社所在地 : 〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2 丁目 9 番地  
従 業 員 数 : 94 名 (2018 年 12 月 31 日現在)  
事 業 内 容 : 持株会社